



わくわく体験塾だより

Vol. 3

平成 29 年 11 月 21 日
発行 三川町公民館

平成29年11月18日(土) 「竹の器とはし作り&うどん打ち体験」



今年度3回目のわくわく体験塾に35名の参加者が元気に集合しました。町のバスに乗り、遊佐町の「しらい自然館」に行きました。最初の活動は、林から切り出した太くて長い竹を力いっぱい「のこぎり」で切ったり、「なた」で半分に割ったりして自分だけのかわいい器2つと「はし」を作りました。小刀やサンドペーパーを使うのが初めての人も多かったけれど、みんなが集中して取り組みました。



次にうどん打ち体験をしました。遊佐町で栽培した小麦を使ったから、粉の色は真っ白ではなくて、混ぜているうちに「これソバだっけ?」と思う人もいましたが、「いい香り～」と言いながら班ごとに協力して生地を作っていました。大きな包丁に驚きながらも、うどん職人さんのマネをして、できるだけ細く切っていました。

ゆであがったうどんは、いろいろな太さだったけれど、マイ器とマイはしで食べてみると、「いつも食べているうどんよりもずっとおいしい」という人や、「もっと細く切ればよかった～」と笑っている人もいました。



次は「遊佐町歴史民俗学習館」に行って、大豆の脱穀と豆ひき体験をしました。昔にタイムスリップしたようなお家や道具などを見て目を丸くしている人もいました。最後は、産直たわわで濃厚なソフトクリームを味わって三川町に帰って来ました。次回は2月の「公民館に泊まろう」だよ!!おたのしみに♪